

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

1. 現状評価

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
PBR	0.63	1.18	1.29	0.93	0.91
ROE	7.4%	11.1%	14.2%	13.2%	11.8%
自己資本比率	54.6%	54.8%	56.8%	58.9%	56.3%
1株あたり配当金	28円	45円	70円	80円	94円
配当性向	21.1%	21.1%	23.1%	25.5%	30.7%

(1) PBR（株価純資産倍率）

市場評価の指標であるPBRは、近年、1倍を下回っています。

「 $PBR = ROE$ （自己資本利益率） \times PER（株価収益率）」の関係が成り立つことから、PBR水準の改善に際しては、「収益力」（ROE）と「期待値」（PER）の向上に取り組む必要があると認識しています。

(2) 資本コスト

資本コストの指標について、株主資本コストを用いています。

$$\text{株主資本コスト} = \text{リスクフリーレート} + \beta \times \text{マーケットリスクプレミアム}$$

(3) ROE（自己資本利益率）

資本収益性の指標であるROEは、2020年3月期以降、11%を超えており、株主資本コストを上回る水準にあります。

2. 計画

(1) 方針

①中期経営計画（計画期間：2023年度～2025年度）に掲げる事業戦略を着実に実行し、収益力の向上を図ります。

②株主及び投資者の皆様との対話や情報開示の強化により、当社の将来の成長性に対する理解を得て、適正な株価形成に資するよう努めます。

(2) 目標

①財務基盤の健全性を維持したうえで、中期経営計画期間中はROE 8%以上を目標とします。

②配当については、株主の皆様に対する利益還元を常に念頭に置き、業績の推移、経営環境、配当性向を総合的に判断しつつ、安定配当を継続することを基本方針としており、中期経営計画において、配当性向 30%以上を目標としています。

(3) 取組み

①収益力の向上

中期経営計画に掲げた事業戦略を着実に実行し、2025年度営業収益 522 億円・営業利益 36 億 5 千万円を目指します。

詳しくは当社ウェブサイト「中期経営計画」をご参照ください。

https://www.enshu-truck.co.jp/items/ir/medium_term_management/medium_term_management_2023.pdf

②IR 活動の充実

個別の IR ミーティング、年 2 回のアナリスト向けの決算説明会に加え、本年 2 月には、個人投資者向け会社説明会を開催しました。株主及び投資者の皆様との積極的な対話を推進するとともに、当社ウェブサイト等における情報開示の強化を図り、当社の成長戦略をわかりやすく説明するよう努めます。

以 上